



# 覚えて爲になる

## 夏の常識

▲夏はお風呂、が何よりの楽しみ風呂の水の上に、適当な板を敷き、その上に蓋を早くおき、これを蟻の集合するところへおきます。蟻は喜んでその海綿の中にくぐり込みます。よいか減にくぐり込んだ頃、見計らつて之を熱湯の中に入れて全滅させます。海綿は何回でもくりかいて使ひます。

▲お櫃を洗ふ時、一度熱湯を通し洗つて置きます。夏でも御飯の悪くなるのが遅うございませぬ。

▲日光の直射にあひ、めまひのした時は、日蔭で着物をゆるゆる胸を開いて水を飲むこと。

▲枝豆を喰べる頃は、子供に、疫病が多い、常々丈夫な小供がコロコロして元気がなければ見逃してはなりません。

▲肌に直接ふれる物、の洗濯は初め清水に浸して汗を流し出しそれから洗濯液で洗ふ事です。

# 美容理装相談

才穂小路 アヅマ美容院  
主 矢内シゲ

▲頭髪の臭気を防ぐ法  
【問】夏になると頭髪が臭くなつて、いくら洗つても追つてきません、香油や香水の類をつけてみましたが、よけい臭い臭いに成ります。何かよい臭気止めはないでせうか。  
【答】追つかないとは言ふものゝ、やはりよく洗つた方がよい。私も一週間おきぐらゐに洗髪なさい。また人は起きて働いて居る時より、眠つて居る間に髪が蒸れて臭くするものだから、あ

▲夏の暑気は水枕をなさると大變違ひます。なほ樟腦に似た「龍腦」といふものがあり、それを髪の中へおぼせておくと大變よくなる御座います。  
▲光澤のある化粧法を  
【問】化粧が、どうも粉化粧だり、厚化粧が嫌ひです。さういふ化粧法にしたら光澤が出るでせう。それとも何か光澤の出る化粧下クリームでも御座いますか。少し荒れ肌味肌です。(新田町きよ)

平城山六間門  
**吉田薬店**

月見町  
**佐藤鐵工所**  
電話三六二番

新川町 電話一六四番  
**木村病院**

ニコノ館本店  
**橘屋館店**  
新川町

壹丁目  
**水野薬局**  
藥劑士 水野清一

平紺屋町  
**飯塚理髮店**  
飯塚春雄

平警察署通り  
鐵道省御用  
**久保田パン屋**  
電話三八二番  
三丁目(常磐銀行横)  
**久保田パン賣店**

平四丁目  
**ツルヤ洋品店**  
電話一四〇番

湯本町  
**吉田泰平商店**  
電話五二番

平研町  
**吉村製綿所**  
吉村安次郎  
電話二五七番

夏夕の散歩に  
**カフェーポタンへ**  
回女給さん募集  
南町川岸 電話五七六番

平三丁目(電話三九五番)  
**芹澤自動車商會**  
營業所 南町  
自宅 南町

開業披露

此度件すしの隣りへカフェー黒猫を開店しました。上品と輕快とを主眼とし、其裡にエロ気分を配劑し、テンボの早い時代の要求に應じたいと存じます。

**黒猫**  
KURONEKO  
電話 679

御菓子司  
**泉屋支店**  
田町(藤田女學校隣)  
いつも最中

平五丁目  
**泉屋本店**  
誕生せる純喫茶部を……皆様の爲に御利用下さい。

平三丁目  
**大村屋旅館**  
大村一郎  
電話一七五番

平貳丁目  
**酒井兄弟印刷所**  
平鍛冶町 電話(呼)二四六番

印刷の……御用命は是非!!

平三丁目  
**カフエー花月**  
本店 三丁目川岸通り  
支店 南町川岸通り

平白銀町(加藤營業所隣)  
**丹野齒科醫院**  
日本齒科醫學士 丹野淳

平貳丁目  
**サロン**  
主 森川泰一郎

平一丁目  
**貨切の御用命はセダン揃への昭和タクシー**  
電話三四三番

平一丁目  
**美人女給の御酌で カフエステージ**  
電話二九八番

冷い飲物が懐しまれる季節です。連日の活動に。連日の暑氣に。身も心も倦み果てた吾々肉体に自然運緩となりて行く。消化器を適當に刺戟して行く清涼的飲料を欲するは生理上至極尤もの理論で、之に依つて人体の元氣を旺盛にし、従つて健康の強壯を補佐する事言ふ迄でもない事有りませぬ。

其の要求を理想的に満するものは諸各位様の御引立を預り度きカフエステージが御待ち致して居ります。

平一丁目  
**カフエステージ**  
電話二九八番

【問】光澤のある化粧をするには、先づ地肌を整ひなければなりません。度々皆様に申す事ですが、就寝前には必ず白粉を落して、夏でも油性クリームを塗り込んで、お寝みなさい。そして化粧をするときは、化粧水の下のクリームなすり、化粧水を塗つておいて、それから刷毛で白粉を叩き塗り、その上へ粉白粉を叩き塗ります。あまり濃い化粧に成ります。あまり濃い化粧に成ります。あまり濃い化粧に成ります。

【問】梅雨明けから、何だか使つてゐる刷毛が皆臭くなつて、うしろたえの毛を傷めないで、うしろたえの毛を傷めないで、うしろたえの毛を傷めないで洗つておいて下さい。(新川町雪子)

【問】板刷毛、筆刷毛、水刷毛の様な水捌きのいいものは粉石鹸の溶液で振り洗へにして、後に良く濯ぎ、釘に吊して乾かします。牡丹刷毛などは至つて水捌きが悪くて洗つたら却つて不潔ですから、それはアルコール又は上製のペレデンの中で振り洗ひにします。すなはち液が直き濁りますから、垢の落ちたことがよく振つて水気を切り臭みの取れるまで乾しておいて、再び使ひます。